

エネルギー エージェンシー いわて 発足会



2050年カーボンニュートラル社会の実現に向け、社会全体がエネルギー利用技術の変革を迫られています。この変革は、単に技術的な移行にとどまらず、生活様式、経済システム、地域社会のあり方までも大きく変革するものです。そんな中、行政と生活者の中間支援の必要性から「INS エネルギー・エージェンシーいわて (EAI)」を設立しました。岩手県の2050年ゼロカーボンに向け、教育普及活動や専門家の育成、一般家庭や企業等からの省エネ相談、行政等への提言、エコ・ハウスコンテストの実施など、地球に配慮し地域に根差した多様な活動を行ってまいります。

INS エネルギー・エージェンシーいわて (EAI) 会長 吉澤 正人 (岩手大学客員教授)

日時：2024年12月20日(金) 14:30~16:40

会場：岩手大学 教育学部 北桐ホール (参加無料)

基調講演：藤野 純一 氏 「EAI と COP29 の熱気」

公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES) サステナビリティ統合センター
プログラムディレクター/上席研究員、環境省「脱炭素先行地域」評価委員会 座長代理

講演：木村 拓哉 氏 「経済産業省による地域の省エネ支援策」

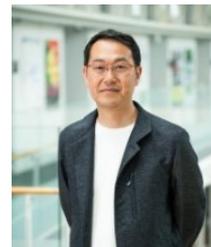
経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー課長

講演：森 一夫 「事業所のエネルギーを診断する！」

INS エネルギー・エージェンシーいわて 運営委員、環境パートナーシップいわて 理事・事務局長

講演：横山 直紀 「可視化すると見えてくる事！熱カメラとシミュレーション」

INS エネルギー・エージェンシーいわて 運営委員、Dot next project 事務局長



主催：INS エネルギー・エージェンシーいわて(エネルギー利用技術研究会)

共催：岩手大学 研究支援・産学連携センター

基調講演 講師 藤野 純一 氏 プロフィール

公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES) サステナビリティ統合センター プログラムディレクター/
上席研究員、環境省「脱炭素先行地域」評価委員会 座長代理
東京大学 (工学博士) 修了後、2000 年に国立環境研究所入所し「2050 日本低炭素社会シナリオ」の策定、
気候変動 COP29 への現地参加 (2005 年以降連続)、日本政府のパリ協定目標値策定プロセスへの参画等。
内閣府「環境未来都市」委員をきっかけに国だけでなく、都市の脱炭素化・SDGs を日本・アジアで実践中。
2019 年から IGES へ。協力者としてエネルギー・エージェンシーいわての設立、運営のサポートを行う。

INS エネルギー・エージェンシーいわて (EAI) とは？

地球温暖化対策や脱炭素社会の実現を目的に、行政 (国や県、市町村) と生活者 (一般市民、企業、団体等) の間に立ち、双方に対し「知的・人的支援」を行う、**公正・中立な中間支援組織**です。

<今後の活動内容 (予定) >

- ・「エコ・ハウスコンテストいわて」の実施
- ・技術者・専門家等の人材育成
- ・生活者に対する情報提供、セミナーの開催
- ・地域における取り組みの調査研究
- ・行政に対する支援、提言
- ・相談窓口の設置
- ・環境学習、住教育の実施

生活者 (一般市民、企業、団体等)

セミナー開催、人材育成等 ↑ 相談対応、技術支援等

エネルギー・エージェンシーいわて (EAI)

支援、連携 ↓ 調査・研究、提言

行政 (国、県、市町村)

申し込み方法

メールまたはお申し込みフォームからお申し込みください。

お申し込みフォーム : <https://forms.gle/SorhbMzVbaDtgdeXA>

※メール (nagadoi@mac.com) でも受け付けいたします。

「参加者名」「所属等」「郵便番号 (お住い等の地域)」「メールアドレス」をご報告ください。

お問い合わせ : 事務局 長土居

電話 : 080-5550-3566

メールアドレス : nagadoi@mac.com



お申し込みフォーム



岩手大学 (岩手県盛岡市上田三丁目 18 番 8 号)
教育学部 北桐ホール

交通案内 (盛岡駅から)

○バス利用

盛岡駅前バスターミナル 11 番のりば から

・岩手県交通バス 上田線

乗車 - 「松園バスターミナル行き」

下車 - 「岩手大学前」

・岩手県交通バス 駅桜台団地線

乗車 - 「桜台団地行き」

下車 - 「岩手大学前」

○タクシー利用

盛岡駅から約 2 km 約 10 分

○徒歩

盛岡駅から約 2 km 約 25 分



Google Maps

主催 : INS エネルギー・エージェンシーいわて (エネルギー利用技術研究会)

共催 : 岩手大学 研究支援・産学連携センター